

「パラスポーツがやってきた！ in YOKOHAMA BAYSIDE SPORTS CARNIVAL2018」報告

日 時	平成30年11月17日(土) 13:30～15:30
場 所	横浜赤レンガ倉庫 イベント広場A
参加者	153名(ジャンプ教室 18名、トークショー 80名、パラスポーツ体験 55名)
活動の様子	<p>■鈴木徹選手によるジャンプ教室(45分間) 対象:小学生以下 当日参加による募集で幼稚園生～小学6年生までの子どもたち18名が集まりました。高跳びのバーやマットを用意し、鈴木選手のお手本を交えながら、ジャンプのコツや、はさみ跳び・背面跳び等の技にも挑戦しました。</p>  <p>■鈴木徹選手トークショー&デモンストレーション(40分間) 対象:来場者 走り高跳びを始めるまでの経緯や、パラリンピックについてお話していただきました。世界選手権のメダルをご披露いただき、観覧者の皆さんも触ることができました。デモンストレーションでは、1m70cmのバーを綺麗なフォームで跳ぶ姿に、多くの観衆から歓声があがっていました。</p>  <p>■パラスポーツ体験(45分間) 対象:来場者 競技用車いす試乗と、車いすバスケットボール体験を実施しました。</p>  <p>■所感 ジャンプ教室には特別支援学校や個別支援級の児童も参加していただき、「とても楽しんでいたので良かった」と保護者の方から感想をいただきました。子どもたちのパラスポーツへの関心は高まっており、小学校の授業で取り組んでいる話や、他の種目も体験してみたい、といった声が多かったので、そういった意見を参考にして、より多くのパラスポーツに触れ合う機会の創出をめざします。</p>